

科目番号	25-6431	科目群	基本・実務基礎・基礎法学・ <input type="checkbox"/> 展開先端・演習				
授業名	国際租税法						
担当教員	増井良啓・伊藤剛志						
種別	必修・ <input checked="" type="checkbox"/> 選必・選択	単位数	2	年次	1・2・ <input checked="" type="checkbox"/> 3	学期	<input checked="" type="checkbox"/> S・A・通
<p>授業の目的・ねらい・進め方</p> <p>租税法の国際的側面を学びます。企業活動がグローバル化する中で、国際取引を行ったときに課税がどうなるかを検討できると、法律家として仕事をする上で大きな強みになります。そこでこの授業では、所得課税を中心に、国際的な課税問題についてまとめた見通しを得ることを目標にします。制度の理論的基礎を講ずるのみならず、具体的な取引事例を素材とすることにより、問題発見やプランニングのための力を養います。</p>							
<p>授業の構成</p> <p>第1回 導入</p> <p>-----</p> <p>第2回 租税条約</p> <p>-----</p> <p>第3回 国内源泉所得</p> <p>-----</p> <p>第4回 投資所得に対する源泉徴収</p> <p>-----</p> <p>第5回 事業所得に関する申告納付</p> <p>-----</p> <p>第6回 事例演習1</p> <p>-----</p> <p>第7回 外国税額控除・外国子会社</p> <p>-----</p> <p>第8回 移転価格</p> <p>-----</p> <p>第9回 BEPS・資金調達</p> <p>-----</p> <p>第10回 事例演習2</p> <p>-----</p> <p>第11回 事例演習3</p> <p>-----</p> <p>第12回 事例演習4</p>							

第13回 定期試験

授業の方法	<input type="checkbox"/> ①双方向的授業を中心に行う <input type="checkbox"/> ②その他 ()
教材等	増井良啓・宮崎裕子『国際租税法（第3版）』（東京大学出版会，2015年）
成績評価の方法	筆記試験を <input type="checkbox"/> 行う・行わない 1. A方式（2時間） 2. B方式（3時間） <input type="checkbox"/> 3. C方式（その他の方法） 次の方法による () 平常点を <input type="checkbox"/> 考慮する・考慮しない レポートを 課す・課さない 成績を <input type="checkbox"/> A+・A・B・C+・C-（2011年度以前の入学者はC）・F 合格・不合格 で評価する
開講年度 (予定)	<input type="checkbox"/> 1. 毎年開講 <input type="checkbox"/> 2. 隔年開講 <input type="checkbox"/> 3. その他 ()